

## 福島学院大学福祉学部福祉心理学科 アセスメント・ポリシー

教育活動の継続的な改善・充実を目的として設定している三つのポリシー（アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー）に示した教育目標の達成状況および学習効果について評価・検証し、さらなる改善につなげるために、教育課程および授業科目に関するアセスメントを、以下の方法により実施する。

評価レベルと指針 ／時期と検証方法	<b>入学時・入学直後</b> アドミッション・ポリシーを 満たす選抜かどうかの判定	<b>在学中</b> カリキュラム・ポリシーに則 って学修が進められているか どうかの評価	<b>卒業時・卒業後</b> ディプロマ・ポリシーを満 たす人材であるかどうかの 判定
<p>教育課程 (学科・専攻)</p> <p>教育効果の有効性 の評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種入学試験</li> <li>・入学前課題 (国語、教養分野等)</li> </ul> <p><b>【学生による検証】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新入生アンケート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カリキュラム・マップによる科目配置の適正の確認</li> <li>・カリキュラム・ツリーなどによる、年次進行に伴う履修、資格取得プログラムの遂行状況の確認</li> <li>・GPA 獲得状況の確認</li> <li>・単位取得状況の確認</li> <li>・進級判定</li> <li>・留年状況の確認</li> <li>・第三者によるシラバスチェック (資格取得に必要な内容が盛り込まれているか、適切な評価基準が示されているか等)</li> </ul> <p><b>【学外検証】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部テストの活用 (日本語検定、就職関連模擬試験等)</li> </ul> <p><b>【学生による検証】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・履修カルテ・学修ポートフォリオによる学びの振り返りの方法を検討する</li> <li>・学修行動と学生生活に関する実態調査 (卒業時アンケートを含む)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業要件の充足 (GPA、単位取得状況)</li> <li>・就職および進学 (大学院) の状況</li> <li>・資格・免許取得状況</li> <li>・国家試験合格率</li> </ul> <p><b>【学生による検証】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学修行動と学生生活に関する実態調査 (卒業時アンケートを含む) (学修満足度)</li> </ul>
<p>授業科目 (個々の授業)</p> <p>客観的、厳格な成績 評価の妥当性の評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレースメントテスト (新入生オリエンテーション時) (国語、英語)</li> <li>・<u>位置づけ (活用の方向性)</u> →入学後の補習教育 (カリキュラム外)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シラバスに定める到達目標の達成状況の評価 (教員による自己評価)</li> <li>・授業評価アンケートを活用した科目配置の見直し</li> <li>・ルーブリックによる各種能力獲得判定</li> </ul> <p><b>【学生による検証】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業評価アンケート (前期・後期)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学修行動と学生生活に関する実態調査 (卒業時アンケートを含む) を活用した授業内容の検証</li> </ul>